

※ 本日のメインプログラム

私たちはより選ばれる存在として生まれ変わるためにブランディングをはじめました。そして看板の架け替えを終え、今度はそれに見合った中身の改革を行う段階になり、職員を中心に議論を進めています。今回はその中から野外活動やユース、保育園の未来の姿とその支援者の姿をそれぞれの担当からお話させて頂き、それを肴にご意見を頂きたいと思っております。コロナの中ではありますが、みなさんと一緒にワクワク時間をお届けできれば幸いです。

※ 4月例会報告

江尻明子さんとの懇談



キャンプネームは「えじそん」です、8年前には南センターに勤務、7年間、港区芝浦学童クラブを担当していました。

この度、YMCAの未来を見直し専門性をはっきり出すための組織改正により、野外教育部に位置付けされた南センター勤務となりました。西東京センター、山手センター、江東センター、東陽町センターと南センターの5拠点の野外事業部門の取りまとめを江尻が担当します。

南センターは、ワイズの方々との交流もあり、この会館の利用方法として野外育の取りまとめ拠点とした。週一で、西東京センターでも勤務しています。南には、三浦壮一郎さん、宮田論さんが配属され、南センターの館長は三浦さんとなります。

芝浦学童では、自主事業では出会わなかった多くの事柄との出会いがありました。

夜10:00ごろまで親が帰らない子ども。同じ服を何日も来ている子ども。母親の育児への悩みを言葉を聞ける状況や相談できる場を作っていくYMCAにと感じながら過ごしました。コロナ禍でもエッセンシャルワークでもあり、毎日子どもたちは来館していた。手洗い、うがい、距離を保って、消毒もこまめにすることで、インフルエンザも防げたようです。

YMCA活動の多面的な事柄をお話しいただいて。

例会参加会員からも

- ：難病の子供たちをサポートする組織の活動に参加して。
- ：ミッションスクールで育ったことから、ワイズや歌声などとつながり、リーダーや子供さんたちとも関わり

たい。出来れば入会を。

- ：コロナ以降、YMCAはどのように変わるか、職員とサポーターで多くの英知を集めて。
- ：コロナ禍、買い物以外ステーションホーム。ヤングケアラー問題も課題に。
- ：映画「子どもたちをよろしく」紹介します。企画・前川喜平（元文部科学省事務次官）
- ：歌声は休会中、YMCA保育園ねがいをサポートしながらYMCAとの活動をご相談。
- ：地域活動にどのように関わられるか、同心円・軸を同じくして、どのように共有できるか。ネットワークを生かして活動できるように。
- ：CS活動として、4/18～24日、国際環境美化活動をそれぞれの地域でお願いいたします。



※ 親子でガーデニングのアンケート

4月10日（土曜）親子でガーデニングへのご参加いただきありがとうございます。

短い時間でしたがワイズメンズクラブの方たちと一緒に園庭の花壇やプランターへの植え替えができてよいひと時となりました。



◎「親子でガーデニング」有難うございます

まつりはダンゴムシとミミズを探して楽しかったようです。子供達も自分で植えたお花に自然と愛着が沸き大切に育てようという気持ちが沸く様子が見れてほほえましく思えました。

◎ 2回目の「親子でガーデニング」にも参加させていただきます。ありがとうございます。

途中でダンゴムシに夢中になりましたが、マリーゴールドの水やりの声を掛けていただくと、喜んで水やりをしていました。家に帰ってからも、お花に水をあげたり植物のお世話をすることを楽しんでいます。

ガーデニングに参加させて頂いたお陰で、植物との関わりの中で色々なことを学んでいるように思います。

- ◎ 2回目の参加でしたが今回もとても楽しい時間を過ごすことができました。有難うございます。今回はビオトープ担当ということで、ペコニアの植え替えやヒマワリの種を植えました。子供達は前回よりも土を触ったり、ダンゴムシなど小さな生き物と遊んだりとより楽しんでいたように思います。遼も自分から進んで土を掘り起こしたり肥料をまいたり活躍してくれました。

ひとつ改善するとすれば、前もってどこに何を植えるか、それまでの段取りがもう少しスムーズにできると良いかもしれません。

最後にお土産として余った苗を、お花を頂いて、とても嬉しかったです。家で思い出と一緒に大事に育てます。また機会があればぜひ参加したいです。



- ◎ ガーデニングに参加できてとても楽しかったです。今回で2回目ですが前回より暖かくてポカポカと気持ちの良い天気でした。子供達も前回より集中して参加できたと思います。土曜日にいつもと違う活動することが特別なことのように感じたようです。ワイズメ

ンズクラブの方ともう少し話せたら良かったのですがコロナですし、子供達も目が離せず、バタバタしてしまい残念でした。次こそは花のことなど聞きたいです。

- ◎ 植える事にはあまり興味はなく、水やりばかりしていました。水浸しになり、着替えまでしていただいて有難うございます。

ワイズメンズクラブの方々とも接することができ、良い刺激になったと思います。良い思い出ができました。有難うございます。



☀ 4月24日(土曜)

寺門会員の発案で

給水装置を、野草園に設置しました



※ 会長通信 2105

最近 SDGs という言葉を新聞やテレビでよく目にしませんか？SDGs は、持続可能な開発目標と日本語では言われています。次期東新部会長の松香さんが来期のスローガンとして掲げられています。松香さんは、以前国連のユニセフに関わる仕事に携わっておられてその関係でSDGs をスローガンとされたと同いました。ユニセフ

(UNICEF) は国際連合の一機関で国際連合児童基金の事です。国際連合は第二次世界大戦を防げなかった反省を踏まえ 1945 年 10 月に 51 か国の加盟国で設立されました。現時点で加盟国は 193 か国であり、国際社会に存在する国際組織の中で最も広範・一般的な権限と普遍性を有する組織です。然し乍ら、皆様もご存知の通り、国際連合は設立後 70 数年を経て、国際社会に存在する多数の問題点を解決できない状況にあります。子に問題意識を以って国際連合は多数の問題点を解決するために、SDGs という考え方を打ち出した訳です。ここでのキーワードは持続可能性という点です。一時的な解決策ではなく、根本的に問題を解決しなければならないという考え方です。SDGs は国際連合のみならず、企業においても最重優な考え方とされています。SDGs をグーグルで検索すると、SDGs には 17 の目標と 169 の具体的な行動計画からなっています。17 の目標には(1) 貧困をなくそう、(2) 飢餓をなくそう、(3) すべての人に健康と福祉を、(4) 質の高い教育をみんなに、(5) ジェンダー平等を実現しよう、(6) 安全な水とトイレを世界中に、(7) エネルギーをみんなにクリーンに、(8) 働き甲斐も経済成長も、(9) 産業と技術革新の基礎を作ろう、(10) 人や国の不平等をなくそう、(11) 住み続けられるまち作りを、(12) 作る責任、つかう責任、(13) 気候変動に具体的な対策を、(14) 海の豊かさを守ろう、(15) 陸の豊かさを守ろう、(16) 平和と公正をすべての人に、(17) パートナリシップで目標を達成しようという 17 の目標が提唱されています。いずれも人類の根源に関わる問題点ですが、一国、一組織、一個人で解決できる問題点ではなく相互依存関係の強い問題です。我々ワイズメンズクラブの活動でもこれらの相互依存関係を考慮しないと、ある一時点では問題の解決にはならないのはあきらかです。この事からも持続可能性がキーワードになってくるわけです。SDGs は大変重い意味を持った言葉ですが、我々が置かれた環境が激変したことを認識すれば我々が使命とするボランタリーに地域に奉仕するという抽象的な言葉を現在の状況に適応する行動計画に置き換えられないと社会的な存在意義を忘れられてしまう様に感じます。三年前まで一部の科学者を除いて、誰もがコロナの感染が世界中に拡大するとは考え

ていませんでした。又インターネットが我々の生活の隅々まで入りこむとは考えませんでした。しかし我々はこれらの環境の激変の真ただ中にいるのです。これらの諸問題は我々ワイズメンズクラブのみの問題ではありません。

私はこの問題の解決には我々の使命の原点に戻り、SDGs の目標の持つ意味を吟味して我々の持つ英知を集めていかなければ我々の使命は尽きてしまうという危機感を強く感じます。皆様はどうお考えでしょうか？

(朝倉 記)

※ YMCA NEWS

昨年度は、コロナの影響で実施ができなかった専門学校 3 校及び通信制高等学院の入学式が 4 月初旬にそれぞれ実施され、300 名を超える学生が、将来に向けての学びをスタートさせた。

4 月 8 日に「第 30 回チャリティーゴルフ大会」が PGM 総成ゴルフクラブで開催され、18 グループ、70 名が参加した。感染症拡大防止のため、表彰式や懇親会は見送り、別途表彰記念品を参加者に贈呈した。益金約 25 万円は、障がい児プログラム支援、フレンドシップファンド、不登校の子ども支援、災害復興支援に用いる。チャリティーゴルフ実行委員会が準備と運営を担い、多くの個人や企業から協賛をいただいた。

東日本大震災から 10 年にあたり、冊子「2011～2020 東日本大震災復興支援活動 10 年の歩み」を作成。これまでに東京 YMCA が会員やユースボランティア等とともに石巻地域で行ってきた活動や、福島の家や子どもたちを対象としたプログラム他、多岐にわたる復興支援活動の記録に加え、関係者数人へのインタビュー内容も掲載した。

5 月 22 日(土) 会員大会はコロナ感染拡大防止のために、オンラインでの開催となる。

5 月 6 日 第 855 回早天祈祷会オンライン
奨励：菅谷淳総主事

6 月 28 日～7 月 3 日 第 24 回会員芸術祭
会場：東陽町センター

会費 及びファンドのお振込み 銀行口座のお知らせ

みずほ銀行 経堂支店

普通口座： 1200041

トウキョウセタガヤワイズメンズクラブ